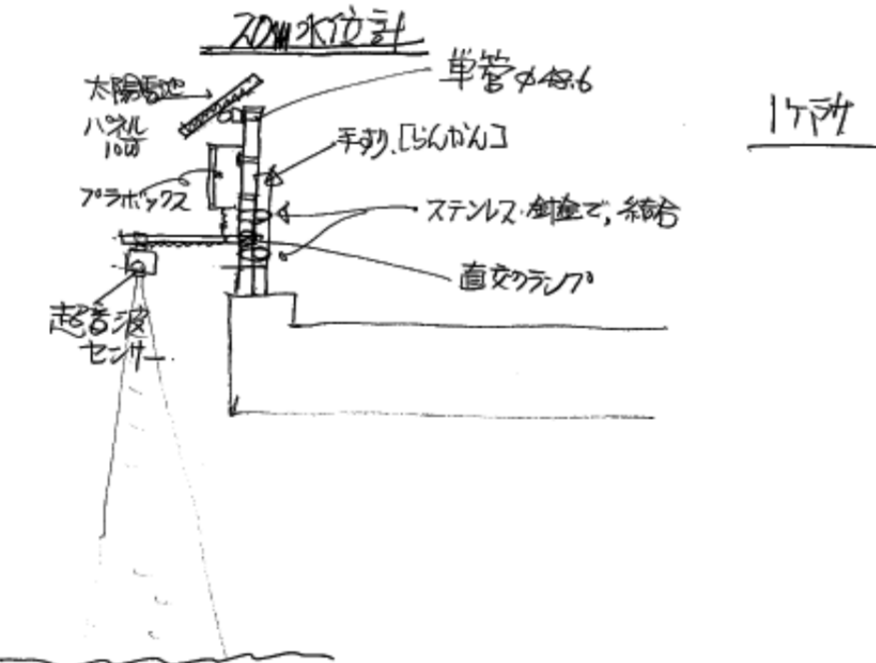
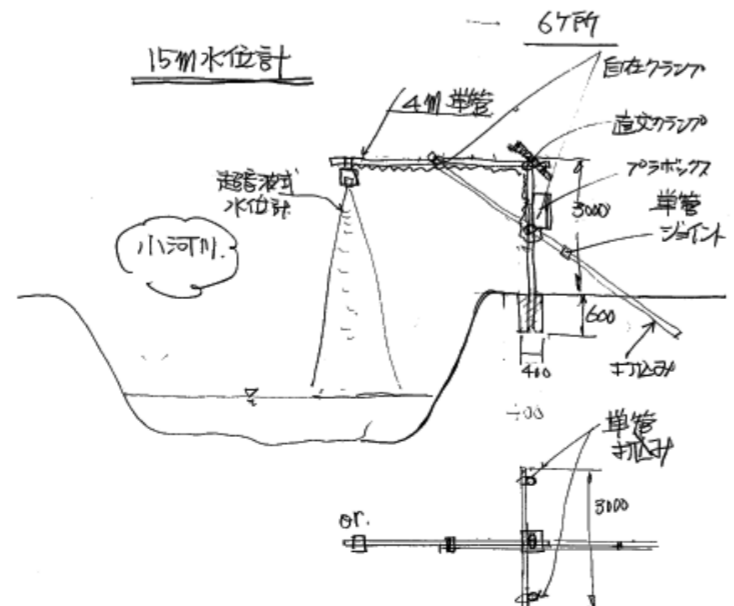
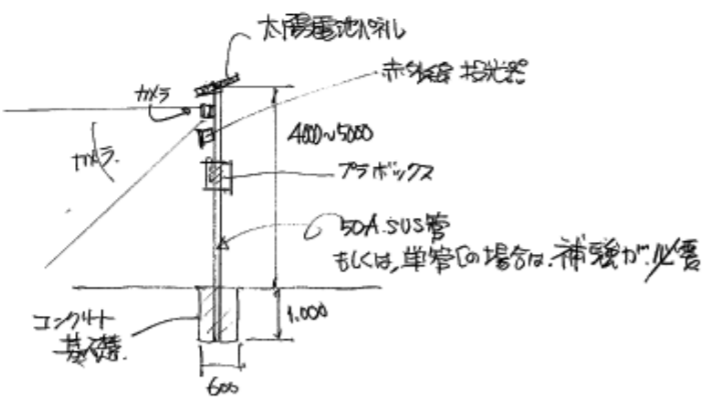
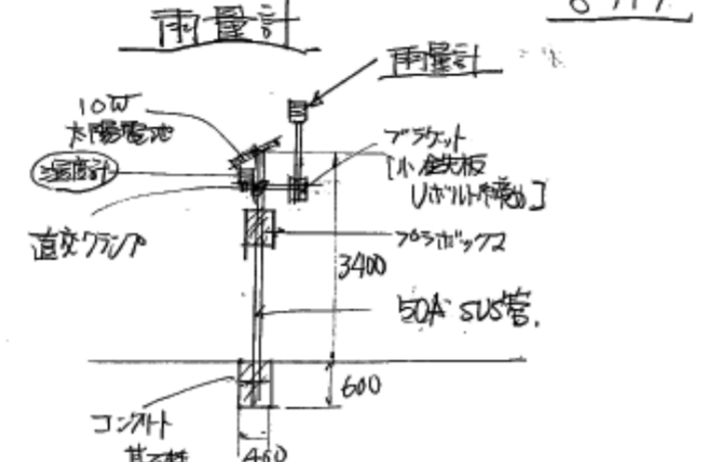



案件名：東ティモール国立大学工学部能力向上プロジェクトフェーズ2（ロット2）向け機材（21a00579）

通番	該当頁	該当項目	質問	(JICA) 回答日：2021年10月18日
				(JICA) 追加回答日：2021年10月20日 通番18、19の回答を追加しました
1	P. 10	機材仕様明細書 機材番号 3-1 機材名 ねじ切り加工用チップ 参考銘柄 R166.0L-11MM01-050 1020	仕様書中、標準番号(STDN01)：ISO 965-1988とありますが、正しくは標準番号(STDN01)：ISO 965-1998となると思われます。ご確認ください。	機材番号3-1 ネジ切り加工チップ [®] について、要求仕様を以下の通り変更します。 【変更前】 【標準番号】 ISO 965-1988 【変更後】 【標準番号】 ISO 965-1998
2	P. 22	機材仕様明細書 機材番号 4 機材名 正面フライスカッタ [®] 参考銘柄 ONGU0507ANEN-MJ 25 T3225	型番；ONGU0507ANEN-MJ 25 T3225とありますが、正しくはONGU0507ANEN-MJ T3225とのことです。ご確認ください。	機材番号4 正面フライスカッタ [®] について、要求仕様を以下の通り変更します。 【変更前】 【型番】 ONGU0507ANEN-MJ 25 T3225 【変更後】 【型番】 ONGU0507ANEN-MJ T3225
3	P. 23	機材仕様明細書 機材番号 7 機材名 スポット溶接機 参考銘柄 ① スポット溶接 ART7902	仕様書中、空冷ア-ム Art. 7502 L=250mmとありますが、正しくは空冷ア-ム Art. 7506 L=250mmとのことです。ご確認ください。	機材番号7 スポット溶接機① 特別付属品の要求仕様を以下の通り変更します。 【変更前】 【特別付属品 型式】 空冷ア-ム Art. 7502 L=250mm 【変更後】 【特別付属品 型式】 空冷ア-ム Art. 7506 L=250mm
4	P. 27	機材仕様明細書 機材番号 13 機材名 コンクリート骨材ふるい 参考銘柄 コンクリート骨材ふるい 18 種組 C29Z	同等品としてマルイ社製品MIC-114-0-51をご提案します。カタログを添付しますので同等品として問題無いことをご確認願います。 参考銘柄のコンクリート骨材ふるいは18種組とありますが、カタログでは17種しか確認できませんでした。18種あるようでしたら、詳細いただければ合わせることが可能です。	ご提案の製品は、参考銘柄の構成品と相違がありますので、同等品とは認められません。 機材番号13 参考銘柄 コンクリート骨材ふるい の要求仕様を以下を追加します。 18種組 C29Zの構成追記 【変更前】 記載なし 【変更後】 【目開き】 106mm、75.0mm、63.0mm、53.0mm、37.5mm、31.5mm、 26.5mm、19.0mm、16.0mm、9.50mm、4.75mm、2.36mm、 1.70mm、1.18mm、600μm、300μm、150μm、75μm 上記と同じ構成品を提案いただければ同等品として認めます。
5	P. 29	機材仕様明細書 機材番号 17 機材名 電磁式ふるい振とう機 参考銘柄 電磁式ふるい振とう機 15-D0407	仕様書中、外寸(W×D×H)：435×425×924mm程度（含む支持ロッド [®] ）とありますが、正しくは外寸(W×D×H)：496×406×946mm程度（含む支持ロッド [®] ）となりますので訂正願います。	機材番号17について、要求仕様を以下の通り変更します。 【変更前】 外寸(W×D×H)：435×425×924mm程度（含む支持ロッド [®] ） 【変更後】 外寸(W×D×H)：496×406×946mm程度（含む支持ロッド [®] ）
6	P. 32	機材仕様明細書 機材番号 19-1 機材名 トータルステーション 銘柄指定 トータルステーション iM103	標準付属として取扱説明書(英文)(2部/台)とありますが、メーカー標準は取扱説明書(USBのみで紙の取扱説明書無し、1ヶ/台)となっております。USB 1ヶ/台の提供で問題無いことをご確認願います。	受注者にて、USBデータを2部印刷して機材に添付してください。 購入者が機材添付のデータを印刷することについて、メーカー販売店の承諾を得ています。
7	P33, P41	機材仕様明細書 機材番号 21-2, 32-2 機材名 サーモセルセット 銘柄指定 HT-110115 ADP (スピンドル：SC4-18付き)	指定銘柄のモデルについて、220Vの環境で使用するならばサーモセルの型式はHT-110 230 220A DPになるとのことです。ご確認ください。	機材番号21-2並びに32-2について、要求仕様を以下の通り変更します。 【変更前】 【銘柄指定】 HT-110115 ADP (スピンドル：SC4-18付き) HT-110115 ADP (スピンドル：SC4-18付き) 【変更後】 【銘柄指定】 HT-110 230 220A DP (スピンドル：SC4-18付き) HT-110 230 220A DP (スピンドル：SC4-18付き)

8	P. 41 機材仕様明細書 機材番号 30-1 機材名 岩石カッター付属モーター 銘柄指定 ニチカUC8付属モーター 100V 200W	指定銘柄のモデルについて、ニチカUC8付属モーター 200Wとありますが、ニチカUC8付属モーター は300Wとなりますのでご確認をお願いします。 また、モーターはケーブル等を含まない単体と理解します。モーター本体単体と特別付属品の変圧器のみの供給で問題無いかご確認をお願いします。	調達対象については、ご理解（モーター本体単体と特別付属品の変圧器のみ）の通りです。 機材番号30-1の岩石カッター型番については、要求仕様を以下の通り変更します。 【変更前】 【銘柄指定】 ニチカUC8付属モーター 100V 200W 単相モーター 分相始動式 防振型（日立） ニチカUC8付属モーター 200W 【変更後】 【銘柄指定】 ニチカ8L(S) 付属モーター 100V 200W 単相モーター 分相始動式 防振型（日立） ニチカ8L(S) 付属モーター 200W
9	P. 41 機材仕様明細書 機材番号 30-2 機材名 岩石カッター付属モーター 銘柄指定 ニチカ8L(S) 付属モーター 100V 300W	指定銘柄のモデルについて、ニチカ8L(S)付属モーター 100V 300Wとありますが、ニチカ8L(S)付属モーターは100V 200Wとなりますのでご確認をお願いします。 また、モーターはケーブル等を含まない単体と理解します。モーター本体単体と特別付属品の変圧器のみの供給で問題無いかご確認をお願いします。	調達対象については、ご理解（モーター本体単体と特別付属品の変圧器のみ）の通りです。 機材番号30-2の岩石カッター型番については、要求仕様を以下の通り変更します。 【変更前】 【銘柄指定】 ニチカ8L(S) 付属モーター 100V 300W 単相モーター 分相始動式 防振型（日立） ニチカ8L(S) 付属モーター 300W 【変更後】 【銘柄指定】 ニチカUC8付属モーター 100V 300W 単相モーター 分相始動式 防振型（日立） ニチカUC8付属モーター 300W
10	P. 28 機材仕様明細書 機材番号24, 25 機材名 (自然通気式) 24 超音波水位計 (15m以下) 25 超音波水位計 (20m以下)	メーカーからのコメントを以下に記しますのでご確認願います。 25 超音波センサー SESAMEII-02d (15m以下) 超音波センサー 15m以下 6式は、小河川に着けるので、せいぜい5m水深があれば良いとの事でしたので、10m計が良いのではないかと思います。 また、10m計の方が精度が良いと思われるので、支障がなければ、10m計にした方がよろしいのではないかと考えます。ご確認願います。 25 超音波水位計 SESAMEII-02d (20m以下) 超音波センサー 20以下 1式は、ディリの大河川に着けると言うことでしたが、googleマップで見ると橋梁は、2カ所あり、その高さは、15m以上あるとは、思えないので15m以下の方がいいのではないかと思います。 この理由は、通常超音波水位計は、音波を使うので、距離が長いと、風速や、霧の影響を受けて精度が悪くなることが多いので、通常 10mを超えると 電波式水位計を使うことが多いのですが、今回、精度を保つために、15mまでなら超音波でもいいかと思います。ご確認願います。 特に、20m計は、オプションでコンバーターが必要になるので、電気を余分に使用することになるので、あまり好ましくありません。 よって、15m計にする方がメリットがあるように思われます。15m以上必要であるということでしたら、25m対応の超音波水位計を設置可能です。 海岸に近い場所であると思われるので、せいぜい15mあればOKな様な場所、あると思うのですが、再度ご検討いた出来ればと思います。 現地の写真があれば、おおよそ確認出来るかと思われすし、橋梁に取り付ける場所の橋の中央部もしくは、水面の確認出来る場所の橋面から水面の高さが概略でわかれば最適なセンサーを選定することが出来ます。	現地の据付場所の写真は以下の通りです https://www.dropbox.com/sh/tvgooh7b7vsybr1/AAC2Lk8oSKMJRfympAYIg7Aa?dl=0 一番大きなComoro Bridge I で約11.50m , Comoro Bridge II で9.40m です。 それぞれ〇をした箇所が設置場所候補です。 現地調査の結果、メーカーの指摘どおり、すべて15m以下の川なのでメーカー推奨の機材を認めます。

11	P35~37 機材仕様明細書 機材番号23, 24, 25, 26 機材名 23 Visara雨量計・温度計 (自然通気式) 24 超音波水位計 25 超音波水位計 26 簡易型河川監視カメラ	<p>1. 各設置にかかるパイプ等の部材については、見積もりに精度を出す為に現地の設置現場の状況が必要となります。正確な図面などは不要ですが、各設置予定場所の写真等のご提供をお願いします。</p> <p>なお、現状想定している設置方法については、図を以下の通り添付しますのでご参照ください。 もし、写真がない場合は、現地の状況を下記図面のように推測の上材料を見積もります。 図-1 水位計設置方法 橋梁に設置の場合。 図-2 水位計設置方法 小河川に設置の場合。 図-3 カメラ設置方法 図-4 雨量計設置方法</p> <p>2. 設置後の機器の盗難対策として設置参考図の通り、カメラ、雨量計はなるべく高い位置に設置を行う予定ですがもっと高い位置に機器を設置する場合、メンテナンス性が悪くなり、梯子等が常に必要になります。又、設置後のセキュリティはユーザー側の責任範囲で、万一、盗難が発生しても納入業者の責任範囲外であることをご確認下さい。 現地で鉄板等の資機材と溶接作業等を無償提供頂ければ盗難防止柵を作製することも検討出来ますが、時間的に1か所程度が限度と思われれます。</p> <p>3. 工事中の製品・資機材の保管場所とセキュリティはユーザー側から無償で提供されることをご確認お願いいたします。</p> <p>4. 単管パイプ(2-3m)等の資機材を保管場所から各設置場所へ搬入する為の車両はユーザー側から無償で提供されることをご確認お願いします。</p> <p>5. 各設置場所への案内はユーザー側からアテンドして頂けることをご確認お願いします。</p> <p>6. 工事材料について、現地調達することが出来る物については、現地調達する事を考えているが、現地で調達出来ないものについては、日本から運ぶことになる。 また、その場合の鉄管類についても記載しているので、現地で手に入るか確認をおねがいいたします。</p>	<p>1. 通番10の回答を参照ください。</p> <p>2. 設置後のセキュリティは現地ユーザーの責任となります。 またユーザーが、材料と資機材を無償提供しますので、1か所の盗難防止策を実施してください。</p> <p>3. 工事中の製品の資機材の保管場所（工学部校舎）は、ユーザーが無償提供します。</p> <p>4. 資機材を保管場所から各設置場所へ搬入するための車両は、ユーザーが無償提供します。</p> <p>5. ユーザー（工学部教官）が、各設置場所へアテンドします。</p> <p>6. 工事材料について、現地調達の可否が確認できないため、必要な材料はすべて日本から持ち込んでください。</p>
12	24 & 25 超音波水位計 橋梁に設置の場合		現地状況に合わせて、国内での標準工法に従い、適切に据付けてください。
13	24 & 25 超音波水位計 小河川の設置の場合		現地状況に合わせて、国内での標準工法に従い、適切に据付けてください。

14		26 カメラ設置	<p style="text-align: center;">カメラ設置 7ヶ所</p> 	現地状況に合わせて、国内での標準工法に従い、適切に据付けてください。
15		23 Vaisala雨量計・温度計	<p style="text-align: center;">雨量計 8ヶ所</p> 	現地状況に合わせて、国内での標準工法に従い、適切に据付けてください。
16	P35~37	<p>機材仕様明細書 機材番号23, 24, 25, 26 機材名 23 Visara雨量計・温度計 (自然通気式) 24 超音波水位計 25 超音波水位計 26 簡易型河川監視カメラ</p>	<p>上記工事に使用される標準的材料 https://www.komeri.com/contents/event/14_pipe/ 単管 φ48.6 亜鉛メッキ鋼管 (日本でもっとも標準的に売られている足場、仮設用鋼管) 長さ、2m、3m、4m、5m、 など なければ、一番長いものを現地に合わせて切る。 数量は、30本程度 下記URLを参照のこと、 https://www.komeri.com/contents/event/14_pipe/ 単管ジョイント 単管を組み合わせるときに使用する。 40個程度 一般配管用ステンレス鋼管 呼び径 SU60 (50A) 外径60.5mm 肉厚1.5mm 鉄筋 D16 50cm 15本 これらが、現地調達できなければ、日本から運び込む。 運賃がかかるが、了承いただきたい。また、sus管が現地で手に入りにくい場合は、単管で補強を考え組み立て施工をする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>直交クランプ</p>  <p>単管を直交に繋ぐ時に使用します。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>自在クランプ</p>  <p>単管をどのような角度にも繋ぐ事ができます。</p> </div> </div>	通番11 の 6. の回答を参照してください。
17	P35~37	<p>機材仕様明細書 機材番号23, 24, 25, 26 機材名 23 Visara雨量計・温度計 (自然通気式) 24 超音波水位計 25 超音波水位計 26 簡易型河川監視カメラ</p>	<p>橋梁につける場合は、どうしても欄干に沿わせる様に作るか、現地で鉄板等の入手が可能で溶接も可能であれば、盗難防止柵を作ることも考えられるが、重量が重くなるので、検討が必要になる。</p>	通番11 の2. の回答を参照してください。

18	P. 52	技術派遣条件書 6派遣手続き 7契約に含む費用	機材番号23, 24, 25, 26の設置について 日本から日本人技師が、東チモール入りする際、インドネシア代理店との打ち合わせ等もあり、ジャカルタ経由で入国する予定であるが、宜しいでしょうか。	現時点でジャカルタからディリへのフライトの運行はありません。日本から渡航する場合は、クアラルンプール経由のみとなります。 フライトがあったとしてもインドネシア代理店との打合せを理由としたジャカルタへの渡航は認めません。技師の生活拠点のある国から東ティモールまでの旅費のみとなります。
19	P. 53	技術派遣条件書 8支払い	機材番号23, 24, 25, 26の設置について コロナウィルスの影響で、入国後活動が出来なくなった場合、つまり当初予定した人工数で工事が出来ない場合、また、東チモールに入国した外国人に待機命令がなされた場合、待機時間に関する人工数の増加が生じるが、そのための経費増額は対応していただけるかご確認をお願いします？ 上記理由でVISAの延長が必要となった場合、申請書類の作成等をユーザー側で対応頂けるのか、延長はせず出国して再入国することになるのか？ ご確認をお願いします。	基本的には、東ティモール国内での活動に制限がない時期での渡航を計画頂きます。 万が一、契約後に当初想定していなかったものの、入国後に東ティモール国内での活動制限が課された場合には、当該待機費用の負担について別途検討することとします。 また、渡航が難しくなった場合には、技師業務の遠隔対応が可能か協議を行う可能性がありますが、入札にあたっては、渡航を前提として入札額を積算してください。
20	P. 49, 50	輸送条件書 デバンニング、開梱、搬入	コンテナがユーザーの指定場所に到着後、デバンニング、木箱開梱、各部屋への搬入はユーザー側の手配と認識しております。 万一、船積み前検査で確認された機材が現地で確認出来ない場合の責任は納入業者の範囲外であることをご確認をお願いします。	ご理解のとおりです。JICA海外向け機材調達の手引き（高額機材）（2017年2月）の第3章1. JICAの取引条件（1）船積渡し②ならびに、表3 JICA海外向け機材調達における取引条件 に記載のある通り、船積渡し条件における受注者からJICAへの危険（リスク）移転時期は、「受注者手配の船舶・航空機に機材を引き渡した時点」です。